

あおこうだより

鳥取県立青谷高等学校
平成31年3月6日
VOL. 5

青谷高校は地域から温かく見守られています♪

青谷町の方から心温まるお手紙をいただきました。『青谷高校は、地元にとってなくてはならない存在で深い愛着と関心を持っている。「授業にサーフィンが取り入れられたこと」「卓球を地域内外に更に浸透させようとする取り組みをしていること」「少人数ながら吹奏楽部が復活し、活動していること」「青谷木綿の研究が山陰海岸ジオパーク中高生政策提案・実践コンテストで最優秀賞を受賞したこと」を知り、とっても嬉しく感じている。小規模校ながら学校側と生徒たちが一丸となりのびのびと学んでいる様子が地元住民の一人として何か協力できることがあればと思う。』という内容（抜粋）でした。

全校生徒に手紙をいただいたことを伝え、各教室に掲示しました。生徒・教職員一同、地域の方々から温かく見守られ、支援していただいていることを再確認しました。心よりお礼申し上げます。これからも青谷高校は、地域に愛される学校を目指していきます♪



キラキラプラン完成

昨年5月から『売店隣のスペースを理想のカフェ風になろう!』と取り組んでいたリノベーションが終了しました。3年次の選択科目「リビングデザイン」で取り組んでいましたが、1・2年次生も参加できるようにと放課後にも作業を拡大しました。途中からは、保護者の方も参加してくださり、**ワイワイガヤガヤ**にぎやかに楽しんで行いました。

この活動がこれからも引き継がれていくといいなあ～♪



完成!



課題探究成果発表会

12月14日(金) 青谷町総合支所多目的ホールにおいて「課題探究成果発表会」を開催し、3年次生が一年間取り組んできた研究の成果を発表しました。青谷高校は、山陰海岸ジオパークの中にある学校です。その立地条件を活用してジオパークに関わる内容で課題探究に取り組んでいます。今年の研究テーマは、「魚食の促進」「紙しばい～青谷の歴史文化のガイド～」「自然に関わる写真・カレンダー」「和紙で巨大灯籠制作」「青谷の地質ガイド」「歴史・文化カレンダー作成」「自然酵母でパン開発」「青谷木綿の復活!」の8つでした。当日は、地域の方も参観してくださいました。3年次生全員が発表を終え、多くの生徒が緊張はしていましたが、達成感を感じていました。



3年次生のみんな～！
卒業おめでとう！
それぞれの新生活を迎える
抱負を教えてください！



！ITエンジニアの夢に向かって、
青谷高校で学んだことを生かして
頑張ります！

4月から始まる一人での生活、頼れるのは自
分しかないないので、しっかり自立できるよう
頑張りたいです。

1人で生活ができるか不安だ
けど頑張っていきたいです！

鳥取県のためになる仕事が
したいです。

保育士目指して頑張ります！
青谷高校楽しかった！
本当に卒業が寂しい！

県内で就職なの
で、鳥取で活躍
できるように仕
事をこなした
い！

常に笑顔で丁寧
な接客ができる
よう頑張ります。
目標は1軒
家を建てられる
くらい沢山貯金
すること！

青谷高校で学んだことを、進学先でも生かしな
がら、絶対保育士になる！

お客様の喜ぶ顔が見られるように頑張りたい
と思います。青谷高校楽しかった～！

就職先が接客業なので、常に笑顔を忘れないことを心
がけたい！

